

育む

## トヨタ自動車東日本

### ものづくりを通じた人づくり

東日本大震災から10年、全国の皆様のご支援のもと復興は着実に進んできたが、東北の人口減少は全国平均を上回っている。これに歯止めをかけるためには地域に生業を増やすことが必要だ。そのような中、岩手県のILC(国際リニアコライダー)<sup>(注)</sup>誘致、宮城県の次世代放射施設、福島県の水素エネルギー研

究フィールドなど、国を挙げての取り組みが進められていることは希望の光だ。我々も微力ながら車づくりを通してその一端を担いたいと考えている。

当社は震災を機に、トヨタの東北拠点として2012年に設立され、トヨタが大切にしている「ものづくりは人づくり」という考えのもと、ものづくりを通じた人の育成を大事にして歩んできた。その取り組みを紹介したい。

#### トヨタ東日本学園 (企業内訓練校)

1つ目は、本社・宮城大衡

工場に併設したトヨタ東日本学園(企業内訓練校)である。弊社社員に加え、地場企業からも受け入れ、生産技術や設備保全等の教育のほか、東北の伝統工芸からものづくりの心を学ぶなど、地域に根ざし

た教育を行っている。長期コースの場合、毎年20名の生徒が1年間寝食を共にし、これまで8年間に160名が巣立っていった。ものづくりの基本姿勢を学んだ若者が、東北にものづくりの輪を広げていくことを期待している。

#### 異業種相互研鑽活動

2つ目は異業種相互研鑽活動である。異業種の方々と「教え・教えられる」風土を醸成しながら改善を実施し、その輪を広げていく活動だ。製造業、水産加工、農業など多岐にわたり、これまで累計119社とともに活動してきた。活動先からは、社内に改善風土が醸成され、従業員自ら主体的に考え行動出来るようになったといった声が寄せられている。当社参加メンバーは、どうすれば相手に仲間として受け入れられるから始まり、相手のために何が出来るかなど知恵を絞りながら活動を進める。こうした経験により、社内の仕事に戻った後も、いかに周囲の人を巻き込み、より大きな組織の力に出来るかを考えられる人間へと成長してくれる。

これらの取り組みを通じて感じるのは、東北の人達は粘り強く、地道に物事に取り組み、氣質に富み、そして何事にも誠実であるということだ。東北で仲間を増やし、一緒に東北を元気にしていきたい。「東北の復興なくして日本の未来なし」。全国の皆様にもぜひお力添えいただきたい。



#### トヨタ東日本学園

企業内訓練校

- 開校 2013年4月
- 定員 20名

当社新入社員 15名  
東北地元企業 5名

“ものづくりは人づくり”  
トヨタ自動車(株) 最高顧問 豊田 英二

現場の高い技能の  
確実な伝承

現場の柱となる  
中核人材の育成

(注)国際リニアコライダー：世界最高・最先端の電子・陽電子衝突型加速器。世界中の研究者が協力した建設計画が進んでいる